

## 令和4年度第9回教育研究評議会議事要旨

日 時：令和5年1月25日（水） 13時30分開会  
14時15分閉会

場 所：Web 会議

出席者：52名

総長、山口、横田、増田、山本、菅原、行松、尾崎、佐々木、都木、藤森、谷本、網塚（浩）、永井、齋藤、木原、市川、西邑、野口、門出（13：38入室）、佐藤、横井、近藤、河合、矢野（代理）、瀬戸口、幅崎、佐田、久保田、久保、畠山、岩崎、網塚（憲）、八若、滝口、石塚、久下、堀内、高橋、藤田、川端、長谷山、空井、渥美、渡部、居城、村上、清水（代理：浦口）、鈴木、棟朝（代理：南）、宮下、奥

欠席者：3名

梅原、迫田、野町

オブザーバー同席：4名

高橋、石川、弼、石森

議事に先立ち、総長から、吉見理事が1月2日に逝去されたことについて報告があり、出席者全員で黙祷を捧げた後、総長から吉見理事の生前のご功績に対して謝辞が述べられた。

次に、資料に基づき、12月14日の令和4年度第8回教育研究評議会議事要旨の確認があった。

### 議 題

#### 1 質保証推進本部の設置について

山本理事から、資料に基づき、令和5年4月1日付けで質保証推進本部を設置すること等について説明があり、審議した結果了承され、1月30日の役員会に付議することとなった。

#### 2 定年の引上げについて

行松理事から、資料に基づき、令和5年4月1日から国家公務員の定年年齢が60歳から65歳へ段階的に引き上げられること、これを踏まえた本学における対応案について説明があり、審議した結果了承され、1月30日の役員会に付議することとなった。

### 報 告 事 項

#### 1 理事の職務分担について

総長から、資料に基づき、吉見理事の逝去に伴う当面の理事の職務分担について報告があった。

## **2 総長選考・監察会議委員の選出結果について**

総長から、資料に基づき、12月14日開催の教育研究評議会においてWeb投票で実施することが了承された総長選考・監察会議委員の選出について、投票の結果、文系委員として尾崎法学研究科長及び補欠委員として藤田文学研究院長が選出されたことについて報告があった。

## **3 学生の懲戒解除及び懲戒について**

総長から、学生の懲戒解除及び懲戒について報告があった。

## **4 令和5年度運営費交付金等予定額について**

行松理事から、資料に基づき、令和5年度運営費交付金等予定額について、基幹運営費交付金は令和4年度比で約220百万円の減額となったこと、令和5年度「客観・共通指標による評価結果」について、本学の影響額は約52百万円の減額となったこと等について報告があった。その後、菅原理事から、資料に基づき、施設整備費補助金について、「施設整備事業」は文部科学省へ要求した事業のうち要求順位1位から3位及び7位事業の4件、採択済みの国債事業2件が措置されること等について報告があった。

## **5 産業創出講座等の設置について、6 寄附講座等の設置及び更新について**

本件については、資料の共有をもって報告とした。